

東京都内 相談職向け 危機介入研修

若者の「死にたい」にどう対応するか？

開催日 2018年 7月 6日(金)

場所 新宿 NPO 協働推進センター

参加費 無料

研修内容

- 第1部 若者の自殺の現状を知る
臨床に生かすための自殺の統計と現状
自殺に関する統計的データ
年間自殺者数/自殺率/致死率と性別/未遂率の性差
年齢・職業・曜日・配偶者・遺書の有無/国際比較等
- 第2部 どのように自殺のリスクを測るのか
自殺の危険因子と理解とリスクアセスメントの方法
自殺の危険因子と偽陽性
自殺に追いつめられる心理
- 第3部 事例を通じたケースの理解
「死にたい」と訴える若者の理解とアセスメント
- 第4部 自殺の危機にある人にどう関わるか
危機介入方法のポイント
支援者の逆転移
チームによる支援/バーンアウトの予防

講師

伊藤次郎

NPO 法人 OVA 代表理事
精神保健福祉士
新宿区自殺総合対策会議自殺対策計画検討部会委員
江戸川区自殺未遂者支援会議スーパーバイザー
若者自殺対策全国ネットワーク発起人/共同代表

【略歴】

学習院大学法学科卒業。EAP プロバイダーを経て精神保健福祉士・産業カウンセラーなどの資格取得後、精神科にて復職支援(リワーク)に従事。

2013年マーケティングの手法で自殺ハイリスクの若者にリーチする世界的に前例のない「インターネット・ゲートキーパー」の手法を開発実施、2014年 NPO 法人 OVA を設立。2016年日本財団ソーシャルイノベーターに選出される。

【メディア掲載】

朝日新聞「ひと」、NHK「ハートネット」など掲載多数。

【講習・研修実績】

韓国水原市自殺予防センター(アジュ大学)・東京大学大学院・明治大学大学院・北海道立精神保健福祉センター・東京都ほか 教育機関・行政機関・民間企業で多数

清水幸恵

NPO 法人 OVA シニアコンサルタント(相談員)
臨床心理士

【略歴】

東京学芸大学大学院卒業。精神科単科病院にて、心理士にて勤務。慢性期病棟、急性期治療病棟、スーパー救急病棟などを担当。心理検査、個人面接から、心理教育、SST、回想法、家族 SST 等のグループの運営にかかわる。また、ひきこもりの若者の居場所や社会参加グループなどにも関わり、10年ほど勤務した。2014年9月より OVA の相談員(シニアコンサルタント)として活動。

開催詳細

- 時間 2018年 7月 6日(金) 開場 12:45
研修 13:00 ~ 17:00
- アクセス 新宿 NPO 協働推進センター 501 会議室
高田馬場駅 徒歩 15分 (東京都新宿区高田馬場 4-36-12)
- 対象 東京都在住・在勤の支援職の方
保健師・精神保健福祉士・社会福祉士・臨床心理士・医師・看護師・養護教諭・民生委員等、相談業務に従事している方
- 定員 30名

お申し込み方法

- メール info@ova-japan.org
下記の必要事項をメールしてください
件名「7/6 研修申し込み」
・お名前
・ご所属
・メールアドレス

助成

日本財団

主催

特定非営利活動法人 OVA

東京都新宿区高田馬場 4-1-7-501

TEL 03-5358-9580

担当: 土田

